



問 危機管理課 ☎内線241・244

東日本大震災発生から5年

～家庭での備えはできていますか～

未曾有の被害をもたらした東日本大震災は平成23年3月11日に発生、多くの教訓を後に残しました。まずはそれぞれの家庭で日頃からできる「災害への備え」について、もう一度、考えてみましょう。

災害はいつ起こるか分かりません。阪神淡路大震災から21年、東日本大震災から5年という月日が経過しようとしています。未曾有の被害をもたらしたこれらの災害の記憶を決して風化させることなく、教訓として、いざというときに自分自身や家族の命を守るように普段から備えておくことが大切です。

また、自分と家族の命とわが家を守るためには、まず「わが身が命、わが家は自分で守る」という意識を持つことです。災害は決して他人事ではなく自分自身のことです。訓練を繰り返し行うことで、いざというときにとっさの行動が起これます。自分の身が安全・無事でこそ、困っている人を助けることが出来るということをおぼえておきましょう。

3月11日(金)実施 シェイクアウトおいそ ～学校いっせい防災行動訓練～

町内の学校・園で防災行動訓練（シェイクアウト）を行います。皆さんも各家庭で取り組みましょう。



◎そなえ

町では、町民のための防災情報誌「そなえ」を平成26年11月に全戸配布しました。

女性の視点を加えて災害の知識や防災のノウハウ、子どもや高齢者、ペットがいる場合のポイントも紹介しています。また、外出時でもお財布や定期入れ等に入れて活用できる防災ポケットガイドもあります。ご家庭で災害への「そなえ」に役立ててください。

また、「そなえ」は大磯町ホームページから、閲覧・ダウンロードすることが出来ます。

